

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和2年1月21日

事業所名:赤穂精華園放課後等デイサービスセンター

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指導訓練室の活動時のスペースは十分確保されており、パニック時の個室も用意されています。	1 はい 8 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 1 4 わからない 0	今後も利用者に応じたスペースの確保が維持出来るように努めていきます。	
	2 職員の適切な配置	十分な職員が配置されています。(常勤職員2名、非常勤職員3名を配置。)	1 はい 7 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も十分な職員の配置を継続していきます。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	本人の特性に応じて、活動しやすいように配慮しています。	1 はい 7 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も引き続いて環境、設備について配慮していきます。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃等により、快適な環境が確保出来ています。	1 はい 9 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も心地よい環境づくりを継続していきます。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	業務改善は進めていますが、PDCAサイクルに則っては行われていないのが現状です。		積極的にPDCAサイクルを目指した業務改善を進められるよう取り組んでいきます。	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者評価は受審していません。		第三者評価は受審していませんが、日常の保護者からの意見、情報交換を基に支援の向上に努めていきます。	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	園内での虐待防止研修や手話などの外部開催の研修に積極的に参加しています。		今後も職員が研修に参加出来るよう継続していきます。	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	本人のニーズを十分に把握した上で、アセスメントを実施し、個別支援計画を作成しています。		今後も利用者ニーズを踏まえた個別支援計画の作成を行っていきます。	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	本人の状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせた取り組みを実施しています。	1 はい 8 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も継続していきます。	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	設定に基づいた具体的な支援内容をケース記録に記載しています。		今後も継続していきます。	
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	サービス計画に沿って適切に支援し記録しています。	1 はい 8 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も継続していきます。	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	デイサービス職員で話し合っ、活動プログラムを立てています。		今後も継続していきます。	
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	本人のニーズに対応したきめ細やかな支援を実施しています。	1 はい 8 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 0	長期休暇に応じたきめ細やかな支援を、今後も継続していきます。	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節にあった活動プログラム(夏のプール遊び等)を実施しています。		今後も活動プログラムが固定化しないように、季節にあった活動プログラムの実施等の工夫を重ねていきます。	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日の朝会にてその日の支援内容や役割分担について確認しています。		今後も職員間の連絡を密にして、確認を徹底していきます。	
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	職員間で口頭での連絡で情報の共有化を図っています。		今後も職員間の情報共有に努めていきます。	
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	ケース記録で日々の支援状況を記録しています。また、モニタリング会議にて支援の検証・改善を実施しています。		今後も継続していきます。	
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月に1回、モニタリング会議を実施し、サービス計画の見直しを実施しています。		今後も継続していきます。	
	関係機関	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	「療育に関する情報交換会」「こども部会打ち合わせ会」等に出席しています。		今後も継続していきます。
		2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			今後も、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育機関等と連絡をとっていきます。
		3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			今後も、主治医や協力医療機関等と連絡をとっていきます。
4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		支援内容については、特別支援学校等と十分に情報共有しています。		今後も、連絡を密にして情報共有に努めていきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
との連携	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	円滑な移行のための十分な情報の提供が来ています。	今後も継続していきます。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	その都度、専門機関との連携を行っています。また、強度行動障害養成研修に受講出来るように努めています。	今後も、研修に参加出来るように努めていきます。	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域で暮らしているこどもと、公園等で交流の機会を持てるように努めています。	障害のない子どもと活動できる機会が設定出来るように努めていきます。	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	赤穂精華園祭、とんど等のイベントで地域住民との交流が図られています。	今後も継続して地域住民との交流を図っていきます。	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用者負担については、利用契約の時に説明しています。支援内容については、個別支援計画を基に説明しています。	1 はい 9 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も継続して説明していきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	サービス計画については、支援内容を説明し同意を得ています。	1 はい 9 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も継続して説明していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレント・トレーニングは実施していません。	1 はい 4 2 どちらともいえない 3 3 いいえ 1 4 わからない 1	今後、導入を検討していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	放課後デイに来られた時や送迎時に自宅に伺った時、また、連絡ノートを活用して、保護者と情報交換を行っています。	1 はい 7 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も継続して共通理解出来るように徹底していきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者から悩み等の相談があれば、必要な助言を行っています。	1 はい 5 2 どちらともいえない 4 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も継続して必要な助言を行っていきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者間の連携については、ほとんど支援出来ていない状態です。	1 はい 2 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 2 4 わからない 5 「保護者会はなくてよい」との意見あり。	今後は、交流を図る機会を持てるように検討していきたいと考えています。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情担当者の設置や苦情対応の体制がきちんと整備されています。	1 はい 5 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 0 4 わからない 2	今後も迅速かつ適切な対応を維持していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	障害のあるこどもの特性に応じた支援や、保護者に対して情報伝達出来るように努めています。	1 はい 8 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も継続して配慮等行っていきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	園の会報「精華園だより」を定期的に発行しています。また、予定等の保護者への情報発信も行っています。	1 はい 5 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 1 4 わからない 2	今後も継続して行っていきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いについて、各職員は十分認識しています。また、利用契約時に保護者と個人情報の利用目的同意書をとらせていただいています。	1 はい 9 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 0 4 わからない 0	今後も継続していきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアル(応急処置マニュアル、障害者虐待防止マニュアル等)については策定済み。職員には、周知出来ていますが、保護者に対して周知は出来ていません。	1 はい 5 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 1 4 わからない 3	保護者に各種マニュアルについて説明し、周知に努めていきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	毎月、職員がスムーズに利用者を避難出来るように、避難訓練を園全体で実施しています。	1 はい 2 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 6	今後も非常災害に備えて、定期的な訓練を継続していきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止の内部での研修、手話などの外部での研修に積極的に参加したり、研修後の伝達研修を行っています。また、定期的な虐待防止の自己チェックも行っています。		今後も継続していきます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当するこどもはいません。		必要な場合、対応していきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	該当するこどもはいません。		必要な場合、対応していきます。
	6	ひやりハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ひやりハットや他の部署の事故報告書を回覧することで共有することが出来ています。		今後も情報の共有に努めていきます。